

ちよだ
ボランティア
センター

あなたの「はあと」が地域のチカラに変わる情報マガジン

♥ Volunteer ボランティア

vol. 370
2015. 09
TAKE FREE
ご自由にお持ちください



環境×ボランティア 特集
NPO日本渚の美術協会
グリーンネイバーフッド千代田を目指す会

Join Us! ボランティア・市民活動 情報コーナー

●報告 ボランティアマネジメントセミナー
ちよだモデルネットワーク(GMN)学習会

ボランティア記者レポート 「抹茶の会」で介護を文化に

インタビュー1

NPO 日本渚の美術協会

1994年に海洋環境の保全や美化活動などの活動を始め、2000年9月にNPO法人化してから、今年で15年目となる。主な活動は、海浜清掃活動を行い、清掃で拾った海の漂流物やゴミでシーボーンアートを創り、その作品でシーボーンアート展を開くことで、楽しみながら海浜美化啓発活動を行っている。今回は、第9回シーボーンアート展「渚のカーニバル」の会場にて、会長の本間清さんと、同協会と繋がり強い明治安田生命保険相互会社の岡部久美子さんにお話を伺った。シーボーンアートとは、海(sea)から生まれた(born)美術(art)という意味の造語で、海のゴミや漂流物を材料に創られた美術作品とのこと。

NPO 日本渚の美術協会

ほんま きよし
会長 本間 清 さん



—この活動を始めたきっかけについてお聞かせください。

本間さん：私は海が大好きで、大学生の頃は伊豆半島でスキューバダイビングをしていました。その頃はアワビやサザエなどがたくさんいたのですが、結婚して家族で同じ海に潜ってみると、昔いた魚介類が減り、空き缶やビニールなどが落ちているのを見て、「なんとかしなきゃ」と思いました。そこで、友人たちと海のゴミ拾いから始めました。アートにも興味があった私は、拾ったゴミでアートを作って友人に見せてみると、大好評だったというのがきっかけです。

—このシーボーンアート。とても綺麗ですね。材料は本当に海のゴミなどなんですか？

本間さん：そうですね。流木や貝殻、ガラス、ペットボトル、空き缶などあらゆるものがアートに変わります。ライターや注射器など危険なものも落ちています。こうした海のゴミや漂流物を拾って海洋環境調査と清掃活動を行い、その拾った物でシーボーンアートを創る。そしてその作品を展示するというサイクルを続けています。多くの人に海洋環境の悪化を知ってもらい、私たちと一緒に活動に参加して頂ける方が増えたら嬉しいですね。

—ここに展示されているシーボーンアート展について教えてください。

岡部さん：当社の社会貢献活動の一環として行い、渚の美術協会さんと共

作品の数だけ海がきれいになる。(本間さん)

第9回シーボーンアート展の様子

※2015年8月23日をもって終了しました



貝殻を使った作品



ガラスを使った作品



子どもによる作品

2015年9月 ちよだ本部
シーボーンアート教室スケジュール
(予定)

【日程】9/1(火)、5(土)、9(水)、12(土)、15(火)、29(火)

【時間】全日程13:00~

【場所】千代田区神田東松下町28
エクセル神田1F

※日時は変更になる場合もございます。詳しくは渚の美術協会のホームページをご覧ください。

その他地域でも、教室やイベントを開催予定です！



【お問い合わせ先】

NPO 日本渚の美術協会

TEL : 03-5298-7339 FAX : 03-3252-4038

Mail : info@npo-nagisa.com

URL : http://www.npo-nagisa.com/



左：NPO 日本渚の美術協会会長 本間 清さん

右：明治安田生命保険相互会社 岡部 久美子さん

インタビュー-2

グリーンネイバーフッド 千代田を目指す会

千代田まちづくりサポートの助成を受けて、千代田区内で活動するグリーンネイバーフッド千代田を目指す会の代表、林昌昭さんに、エコまちツアーや活動方針について、お話を伺った。

今までにない、
近隣組織を作りたい。(林さん)



グリーンネイバーフッド千代田を目指す会
はやし まさあき
代表 林 昌昭 さん

—この活動を始めたきっかけについて
お聞かせください。

林さん：2004年の新潟県中越地震の時に、仕事の関係で現地に居まして、そこで多くのボランティアに出会い、力をもらいました。それから職場が千代田区に戻り、私も街のために何かボランティアをしたいと思いました。

—この団体名にはどんな意味があるのですか？

林さん：ネイバーフッド＝近隣組織なので、「緑の近隣組織を千代田区に作りたい」ということです。緑の近隣組織とは、アメリカのポートランドを意識しています。都市でありながら緑が溢れていて、街の中の移動は、徒歩や自転車、路面電車が中心になっている。そんな近隣組織を千代田区にも作りたいという意味が込められています。

—今回行う「エコまちツアー」とは、
どんな企画なんでしょうか？

林さん：千代田区にはエコスポットが多くありますが、あまり知られていません。また人口が約5万8千人しかおらず、人口増加も課題になっています。そこで、千代田区に関心のある男女に集まっていただき、区内のエコスポットを回るツアーに参加していただきます。他にも、千代田区のちょっとイイお店で食事会をしたり、グリーンマップを作るといった共同作業をすることで、パートナーを見つけてもらうというイベントです。イベント後に、参加者の中でカップルができ、「一緒に千代

田区に住むことにしました！」という報告が聞けたらとても嬉しいですね。

—エコスポットとは、どんな場所でしょうか？

林さん：環境に配慮された場所のことですね。例えば、街路樹があったり、自転車が走れるような整備がされている道や、長く大切に使われている建物、風通しが良い場所、太陽光発電や屋上菜園を取り入れた建物などですね。



エコム駿河台。エコまちツアー第1回目の会場
で、エコスポットの1つとなる、



マーチエキュート神田万世橋のフクモリ。食事
会候補の1つ。万世橋駅だった構造物を利用した
長期使用の施設で、エコスポットとなる。



グリーンマップ制作の様子

—最後にメッセージをどうぞ！

林さん：ぜひ千代田のエコスポットを発見しながらパートナーも発見しませんか？ボランティアも募集していますので、すでにパートナーがいる方はボランティアでの参加もいかがでしょうか？多くの人のご参加お待ちしております！

エコまちツアー 参加者&ボランティア募集！

【第1回】9/11(金) 18:30~20:30
◆オリエンテーション、企画会議
班に分かれ、どこのエコスポットに行くかの会議等を行います。各班のファシリテーターやタイムキーパーをして下さるボランティアも募集します。

【第2回】9/26(土) 13:00~17:00
◆エコまちツアー、グリーンマップ作り
ツアーを引率して下さるボランティアも募集します。

【第3回】10/27(火) 18:30~20:30
【第4回】11/28(土) 10:00~12:00
※各日程の詳細は、お問い合わせ先のURLをご覧ください。

【参加費】1000円(全4回分/保険代等)

【参加条件】
千代田区に関心をお持ちの男女
【申し込み先】<http://u666u.info/mSCX>

【お問い合わせ先】
グリーンネイバーフッド千代田を目指す会
(代表：林 昌昭)
Mail : hayashimasa2006@gmail.com
URL : <http://green-neighborhood.localinfo.jp/>



子どもと接する ボランティア

New

01

ボランティアグループ にじいろのかぜ 小学校での読み聞かせ

小学校の各クラスでの朝 15 分間の読み聞かせボランティアをしてみませんか。未経験者の方はご相談下さい。

日時

- ・毎月 1 回又は 2 回（可能月に参加可）
- ・毎月第 2 水曜日（高学年）と第 2 金曜日（低学年）
- ・8:10 (AM) ~8:50 (AM)

場所

千代田区立麴町小学校
（千代田区麴町 2-8）



申込・問合せ先

ボランティアグループ にじいろのかぜ（担当：坂本）
TEL：03-5282-3716（ちよだボランティアセンター）E-mail：ioyou@gk2.so-net.ne.jp

02

いずみこどもプラザ 楽しく子どもの遊び相手

児童とトランプや将棋等で遊んだり、手芸やスポーツ等自分の特技を児童に体験させることができる方を募集します。子供好きで、健康で明るい方を希望します。

日時 平日（月～金曜日） 15:00～16:30
土曜日 10:00～16:30

場所 いずみこどもプラザ
（千代田区神田和泉町 1）



申込・問合せ先

いずみこどもプラザ（担当：深谷）
TEL：03-3865-1461 FAX：03-3865-1463
E-mail：izumikodomo-p@bridge.ocn.ne.jp

New

03

①社会福祉法人 三井記念病院 ②公益社団法人東京都教職員互助会 三楽病院 患者さんのサポートをお願いします

下記 2 施設で患者さんのご案内や車いすの補助等をして下さるボランティアを募集しています。

<① 三井記念病院>

日時 月～金曜日の週 1 回、8:30～13:00 の間で、
3 時間以上。1 年以上継続できる方。

場所 千代田区神田和泉町 1 番地

<② 三楽病院>

日時 月曜～金曜 9:00～12:00 もしくは、
月曜及び木曜 13:00～15:00 の内 1 日から

場所 千代田区神田駿河台 2-5

要件 女性数名（長期できる方）

申込・問合せ先

①社会福祉法人 三井記念病院
（担当：近藤）
TEL：03-3862-9111
E-mail：warmheart@mitsuihosp.or.jp

②三楽病院 地域医療連携室
（担当：菅谷）
TEL：03-3292-3981
FAX：03-3518-2158
E-mail：renkei@sanraku.or.jp



※ 三井記念病院での活動の様子

New

04

NPO 法人 地球の友と歩む会/LIFE 国際協力イベントを盛り上げませんか

国内最大級の国際協力イベント「グローバルフェスタ JAPAN」で、飲食と物品の販売のお手伝いをして下さる方を募集いたします。販売する物は、飲食ではチャイやピサングレン、物品では服やバッグ、小物等です。

日程 10月3日（土）または4日（日）

時間 8:30～13:00 または 13:00～17:30
※ 参加可能な日時をお知らせください。

場所 お台場センタープロムナード
（江東区青海 1-2 シンボルプロムナード公園内）

定員 5～10名程 期限 9月19日（土）



申込・問合せ先

NPO 法人 地球の友と歩む会/LIFE（担当：佐藤）
TEL：03-3261-7855 FAX：03-3261-9053
E-mail：life@earth-ngo.jp
URL：http://www.earth-ngo.jp/

New

05

岩本町ほほえみプラザ・かんだ連雀

一芸を持った方大募集！敬老会での演芸ボランティア

高齢者施設で開催される敬老会で、演芸等を披露して頂ける方を募集しております。演芸ジャンル例：歌、踊り、和楽器、バイオリン、手品等。
演芸時間は20分程度からでも受付可能です。

<①岩本町ほほえみプラザ>

日時 9月18日(金)・19日(土) 13:30~15:00

9月20日(日) ① 10:30~11:30

② 12:00~13:00

③ 13:30~14:30

場所 岩本町ほほえみプラザ(千代田区岩本町2-15-3)



申込・問合せ先

①岩本町ほほえみプラザ
TEL: 03-5825-3407 FAX: 03-5825-3408
E-mail: iwamoto@tama-dhk.or.jp

<②かんだ連雀>

日程 9月15日(火)~19日(土)、21日(月)

時間 13:30~14:30

場所 かんだ連雀2階(千代田区神田淡路町2-8-1)



②かんだ連雀
TEL: 03-3252-8815 FAX: 03-3252-8816
E-mail: renjyaku@tama-dhk.or.jp

New

06

ちよだボランティアセンター

タオルのご寄付と まもりたいぞう製作ボランティア

「まもりたいぞう(写真左)」の材料となるタオルのご寄付と製作ボランティアを募集します。完成品は当センターの事業等で販売し、売上を東日本大震災の避難者支援に活用いたします。(完成品の持ち帰りはできません。)



※タオルは生地が厚さが均一で薄手でないもの、無地のものが望ましいです。色つきでもOKです。

日時 毎週金曜日(祝日を除く)

10:00~15:00 ※入退場自由

場所 三崎町ふれあいサロン(千代田区三崎町3-1-17)

定員 10名 **参加費** 無料

申込・問合せ先

ちよだボランティアセンター
TEL: 03-5282-3716 FAX: 03-5282-3718
E-mail: volunteer@chiyoda-cosw.or.jp
URL: http://www.chiyoda-vc.com/

はじめてボランティアをする方へ

①事前確認をしましょう!

受け入れ先の担当者が活動内容や注意点を説明しますので、安心してご参加ください。また、ご自身でも参加条件や費用などを事前にご確認ください。直接連絡しにくい事や心配な事がある場合は、当センターにお気軽にご相談ください。

②ボランティア保険に入りましょう!

活動中の事故に備えて、「ボランティア保険」への加入をおすすめしています。当センター窓口、または最寄りの区市町村にある社協・ボランティアセンターで加入手続きができます。
※加入手続きの場所に関係なく、日本国内での活動が保険対象です。(年度更新が必要)



【補償内容】

- ・傷害保険(ボランティア自身のケガ)
- ・賠償責任保険(対象者の身体や財物等の損害)

【補償期間】

4月1日~翌年3月31日まで

※途中加入の場合: 加入手続き日の翌日から適用

【保険料】※東京都社会福祉協議会取り扱い

300円~1,400円(6つのプランにより異なる)

※千代田区内で活動される方には一部助成があります。

New

01 NPO 法人ベジカルチャーネットワーク
東京ベジフードフェスタ 2015
～イロドリと味わいのユートピア～

ベジフード（植物性食品）が楽しめる東京最大のイベントが今年も代々木公園にやってきます。子どもから大人まで沢山の皆様のご来場をお待ちしております。

日時 10月17日(土),18日(日) 10:00～17:00
場所 渋谷区神南2丁目B地区 代々木公園ケヤキ並木道



運営ボランティアも大募集！

<通常ボランティア> チラシ配り、事務作業 etc
<プロボノワーカー> web 管理、カメラマン etc
※詳細は下記問合せ先まで

申込・問合せ先
NPO 法人ベジカルチャーネットワーク
TEL : 048-927-5512 FAX : 020-4662-0359
E-mail : nakama@veg-culture.net
URL : http://tokyo-vegefest.com/

New

02 社会福祉法人 日本国際社会事業団
ISSJ チャリティ映画会・バザー

日本国際社会事業団は、国際養子縁組や、無国籍児の国籍取得など、人々が国境を越えることで生じる様々な福祉問題の相談に応じる国際福祉専門機関です。第71回チャリティ映画会・バザーを開催します。当イベントの売上金の一部は当法人の福祉事業に活用いたします。

日時 平成27年10月16日(金)
第1回:11:00 第2回:15:00 第3回:19:00
※10時開場(10時～19時同時開催バザー)

場所 一ツ橋ホール(千代田区一ツ橋2-6-2 日本教育会館3F)
料金 入場チケット1枚 1200円(全席自由・前売)
申込 下記問合せ先 URL をご参照下さい。

上映作品！

「チョコレートドーナツ」
2012年/アメリカ映画
/97分



問合せ先
社会福祉法人 日本国際社会事業団 事務局
TEL : 03-5840-5711 E-mail : issj@issj.org
URL : http://www.issj.org/

New

03 東京ボランティア・市民活動センター
～NPO・ボランティアグループ向け～
講座「ボランティアの募集と受入」

NPO やボランティアグループにとって、人は「力」。しかし、多くの団体がボランティアに関するお悩みを抱えています。この講座では、お付き合いのポイントや「参加しやすい」プログラムづくり等について考えます。

日時 9月12日(土) 14:00～16:30
場所 東京ボランティア・市民活動センター 会議室 AB
(新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10階)
対象 NPO・ボランティアグループ
内容 ①ボランティア受入 8つのステップ
②ボランティアしたい人のホンネとキモチ
③グループトーク 活動者に直接聞いてみよう！

費用 1,000円
講師
TVAC 相談担当専門員 森玲子 & 様々な立場でボランティア活動をしている方



申込・問合せ先
東京ボランティア・市民活動センター(相談担当)
TEL : 03-3235-1171 FAX : 03-3235-0050
URL : http://www.tvac.or.jp/news/35490

New

予告 ちよだボランティアセンター
～学ぶ！遊ぶ！ボランティアする！～
まち歩きでボランティア in 飯田橋

飯田橋駅周辺で、歴史に触れ、遊び、ボランティア活動にも参加をする欲張りなイベントを現在、法政大学 ACI プロジェクトの学生と一緒に企画中です。街に触れて新たな千代田の魅力を発見してみませんか？

日時 10月頃予定
場所 飯田橋駅周辺地域
※詳細は決まり次第、ちよだボランティアセンターホームページにUPしていきます！
お楽しみに！

現在、僕たちが
企画中です！



問合せ先
ちよだボランティアセンター
TEL : 03-5282-3716 FAX : 03-5282-3718
E-mail: volunteer@chiyoda-cosw.or.jp
URL : http://www.chiyoda-vc.com/

01
New

公益財団法人 大和証券福祉財団 第22回ボランティア活動等助成

高齢者、障がい児者、児童問題等に対するボランティア活動を目的とした団体のボランティア活動を積極的に支援します。

締切 平成27年9月15日(火) 当日消印有効 <http://www.daiwa-grp.jp/dsf/>

02
New

社会福祉法人 読売光と愛の事業団 福祉作業所「アートのか」助成事業

絵画、書などの創作活動や、オリジナルデザインを生かし工芸品や衣料品などの開発・制作に取り組んでいる作業所を応援します。

締切 平成27年9月25日(金) 当日消印有効 <http://www.yomiuri-hikari.or.jp/>

03
New

公益財団法人 トヨタ財団 2015年度国内助成プログラム

若い世代とともに地域に開かれた仕事づくりに取り組む事業やそうした仕事の担い手となる人材を育てる事業に助成をします。

締切 平成27年9月1日(火)～平成27年9月30日(水) 15:00まで
<http://www.toyotafound.or.jp/program/community.html>

お困りの団体必見! 継続的なボランティアを呼ぶには?

報告

ボランティアマネジメントセミナー を開催しました!

7/10(金)、「もっと多くの方に活動に参加してほしい。」「ボランティアを定着させたい。」との課題をもとに、日本ボランティアコーディネーター協会の唐木理恵子さんから

「ボランティアの受け入れ」をテーマに講演いただきました。平日の午後にも関わらず、24団体30名の方が参加し、区内の高齢者施設、児童館、NPO、NGO、ボランティア団体の方が、各分野に分かれて、ボランティアが参加したくなるような活動の工夫を考えました。ぜひ、今後の活動に活かして下さい。

他の団体の方と問題点を共有したり、提案し合えたことがとても楽しく、有意義でした!



もっと、ボランティアの潜在能力を活かす道を見直したい!



報告

ちよだモデルネットワーク(CMN)学習会 を開催しました!

7月22日(水)、災害時はもちろん、平時から区内の施設・大学・企業・団体・機関等がつながりあうための連絡会「ちよだモデルネットワーク(CMN)」が、本年2月に引き続き、学習会を開催しました。

今回は、「区内の被災者を支援することの目的・意義を考える～災害ボランティアセンターのい・ろ・は～」というテーマで開催。

「ボランティア」ではなく「被災された方」を主語に置いて、支援を考える!

にいがた災害ボランティアネットワークの李仁鉄さんを講師としてお迎えし、災害ボランティアセンターが果たすべき役割や被災者支援の考え方、何ができるかについて参加者同士で検討しました。

学習会終了後の懇親会も盛り上がり、参加者同士がさらに交流を深めることができました!



ネットワーク内外で、情報の共有をしていくことが重要



ボランティア記者レポート

「抹茶の会」で介護を文化に

文:旭 勝臣 写真:西田 滋



7月24日(木)午後、一番町のいきいきプラザ内で抹茶の会が催されました。抹茶の会代表の天津敏子さんの指導の下に、近くの女子中高生ボランティアが、一番町特別養護老人ホームの利用者10人余りに、抹茶を点てておもてなしをするというのです。全員、学校で茶道を学び、夏休みの宿題として「夏休み体験ボランティア in ちよだ 2015」に応募した中高生です。

会の始まりは、中高生が介助しての会場への移動。慣れない車いすを動かす介助に初めのうちはおっかなびっくりでしたが、廊下を進めているうちに打ち解け、席につく頃には笑顔で談笑するまでに。

もてなされる高齢者の方々は、楽しそうに孫のような中高生と話しながら、車椅子のままテーブルを前にして抹茶をいただいでいました。同施設の職員で、抹茶の会担当の大岡誠二さんの話では、月に1回開く「抹茶のおもてなし」を非常に楽しみにされています。

る入居者が居られるということですので。そのせいか、みなさん悠揚迫らず抹茶をふくまれていました。

ボランティアの女子中高生らは、介護施設に来たのは初めてということでしたが、高齢の方々と話ができて「良い経験になった」と口々に話していました。最初は、抹茶を点てるだけのボランティア活動だと考えていたようですが、茶道を心から楽しむ高齢の方々の元気な姿を見て、抹茶の効果がわかったようでした。

茶道には、男性がたしなむものとされてきた長い歴史があります。しかし第二次大戦後は、茶道を自由に楽しむ女性が現れ、最近では男女比が逆転したともいわれています。今、そんな人びとが、形にとらわれずに抹茶を楽しむ場を広めだしているのです。千代田区でも抹茶を楽しむ女性は増えていますので、この会のような「新機軸」が、これからも芽吹いてきそうです。



ボランティア記者レポートは、ボランティアが活動の現場取材し作成した記事です。メンバー随時募集中です。

ボランティア情報マガジン

のあるところ 富士見地区 その1

- 男女共同参画センターMIW (九段南 1-2-1 千代田区役所 10 階)
- 富士見出張所 (富士見 1-6-7)
- 韓国家庭料理&茶 ソウル (富士見 1-7-8)
- 区立九段中等教育学校 (富士見 1-10-14)
- 区立富士見小学校 (富士見 1-10-3)
- 富士見みらい館 (富士見 1-10-3)
- ふじみこども園 (富士見 1-10-3)
- 理容 アマノ (富士見 1-3-10)
- ヘアグレース (富士見 2-11-13 中央ビル 2F)
- ヘアサロン ヤマダ (富士見 2-6-12)
- 大原日本語学院 (飯田橋 4-4-6)
- (株)サンワ コピーショップ (飯田橋 2-11-8)

ご協力ありがとうございます。

一覧は、ボランティアセンターのホームページの「関連・協力団体のリンク」でご覧いただけます。

募集中!

ボランティア情報マガジン『ボランティア』をおいていただけたところを募集しています。



スタンドも用意しています!

発行/社会福祉法人千代田区社会福祉協議会
ちよだボランティアセンター

〒101-0065 千代田区西神田 1-3-4 西神田庁舎 4 階
開室日・時間 月~土曜日(祝日を除く) 9:00~19:00
TEL 03-5282-3716 URL <http://www.chiyoda-vc.com/>
FAX 03-5282-3718 E-mail volunteer@chiyoda-cosw.or.jp
Facebook、Twitter も見てね!

※当センターのホームページは、(株)大塚商会様の社会貢献活動の一環としてご提供いただいております。

今月の表紙

今号の特集記事で紹介しましたNPO日本渚の美術協会会長の本間清さんです。7月26日~8月23日の間、丸の内マイプラザで行われた、夏のシーボーンアート展「渚のカーニバル」の前での1枚です。お気に入りの作品を1つ持って頂きました。